

## 2026 年度から 2027 年度までの電力卸取引販売商品概要 (rev.1)

以下の通り、2026 年度から 2027 年度までの電力を卸取引販売いたします。

### (概要)

売主：	株式会社 JERA パワートレーディング
受渡エリア：	東京エリア、中部エリア
受渡方式：	現物渡し
受給期間：	2026 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日の 24 カ月
受給時間帯：	全日 24 時間（ベース供給）
料金体系：	一部料金制（従量料金のみ）
従量料金：	商品毎に燃料フォーミュラを定める
支払い期限：	月単位で、個別契約にて定める
排出係数：	弊社基礎排出係数
発電側課金： (kWh 課金)	発電側課金における kWh 課金単価は、各エリアの一般送配電事業者が定める電力量あたりの課金単価（消費税等相当額を除き、1 錢未満の端数を四捨五入する。）とし、供給月の単価を適用する。 発電側課金(kWh 課金)は、東京エリアは、0.25 円/kWh を、中部エリアは、0.24 円/kWh を価格フォーミュラに織り込み済みのため別途求めない。ただし、将来的に発電側課金 (kWh 課金) に見直しがあった場合は、変更の差分について別途精算する。（託送供給等約款に定める割引は考慮しないものとする。）
発電側課金： (kW 課金)	発電側課金 (kW 課金) については、容量拠出金の中で受領済みとし、将来的に発電側課金 (kW 課金分) に見直しがあった場合でも、別途精算は行わない。
容量市場：	容量拠出金や容量確保契約金額に関連した精算は行わない。
販売期間：	2024 年 12 月 24 日（火）より販売開始。隨時受付
販売窓口：	株式会社 enechain および株式会社 JERA パワートレーディング

(商品)

**JERAPT 卸標準(FY26-27)\_東京ベース JCC**

東京エリア、ベース供給

受給期間： 2026年4月～2028年3月の24ヶ月

従量料金： 係数 A×JCC(n-3)+固定項 B

n-3： 電力受渡し月の3か月前

JCC(n-3)： 当該受給需給月を n 月とした場合において、関税法にもとづき公表される財務省の貿易統計（確報値）から算定された、従量料金の算定対象月の3ヶ月前の月における1キロリットル当たりの平均原油価格（小数点以下第1位四捨五入）。なお、従量料金の算定対象月の3ヶ月前の月の平均原油価格は、概況品別表の「原油及び粗油」（概況品コード 30301）に記載された当該月の輸入価格総額を当該月の輸入量で除して算定するものとする。また、請求書発行期日までに確報値が存在しない場合は、速報値又は確々報値の当該時点で参照可能な最新の貿易統計を用いて算定するものとする。（円/kL）

係数 A： 取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する係数（kL/kWh）

固定項 B： 売り手買い手とで合意した価格（円/kWh）

(交渉対象)

**JERAPT 卸標準(FY26-27)\_中部ベース JCC**

中部エリア、ベース供給

受給期間： 2026年4月～2028年3月の24ヶ月

従量料金： 係数 A×JCC(n-3)+固定項 B

n-3： 電力受渡し月の3か月前

JCC(n-3)： 当該受給需給月を n 月とした場合において、関税法にもとづき公表される財務省の貿易統計（確報値）から算定された、従量料金の算定対象月の3ヶ月前の月における1キロリットル当たりの平均原油価格（小数点以下第1位四捨五入）。なお、従量料金の算定対象月の3ヶ月前の月の平均原油価格は、概況品別表の「原油及び粗油」（概況品コード 30301）に記載された当該月の輸入価格総額を当該月の輸入量で除して算定するものとする。また、請求書発行期日までに確報値が存在しない場合は、速報値又は確々報値の当該時点で参照可能な最新の貿易統計を用いて算定するものとする。（円/kL）

係数 A： 取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する係数（kL/kWh）

固定項 B： 売り手買い手とで合意した価格（円/kWh）

(交渉対象)

**JERAPT 卸標準(FY26-27)\_東京ベース JKM**

東京エリア、ベース供給

受給期間： 2026 年 4 月～2028 年 3 月の 24 カ月

従量料金： 係数 A×JKM(n)×FX(n-1)+固定項 B

n : 電力受渡し月

JKM(n) : ICE が発表する電力受渡月の当月を限月とする JKMLNG(PLATTS)先物価格の最終取引日の清算価格（小数点以下第 4 位四捨五入、第 3 位止め）(USD/MMBtu)

JKM : Japan Korea Marker

ICE : Intercontinental Exchange

係数 A : 取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する係数 (MMBtu/kWh)

固定項 B : 売り手買い手とで合意した価格 (円/kWh)

(交渉対象)

FX(n-1) : 電力受渡月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値 (T.T.M.) の一次公表値の月間平均値（小数点以下第 3 位四捨五入）とする。

**JERAPT 卸標準(FY26-27)\_中部ベース JKM**

中部エリア、ベース供給

受給期間： 2026 年 4 月～2028 年 3 月の 24 カ月

従量料金： 係数 A×JKM(n)×FX(n-1)+固定項 B

JKM(n) : ICE が発表する電力受渡月の当月を限月とする JKMLNG(PLATTS)先物価格の最終取引日の清算価格（小数点以下第 4 位四捨五入、第 3 位止め）(USD/MMBtu)

JKM : Japan Korea Marker

ICE : Intercontinental Exchange

係数 A : 取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する係数 (MMBtu/kWh)

固定項 B : 売り手買い手とで合意した価格 (円/kWh)

(交渉対象)

FX(n-1) : 電力受渡月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値 (T.T.M.) の一次公表値の月間平均値（小数点以下第 3 位四捨五入）とする。

以下、2025/1/20 新規販売商品（燃料フォーミュラ）詳細

JERAPT 卸標準(FY26-27)\_東京ベース HH

東京エリア、ベース供給

受給期間： 2026年4月～2028年3月の24ヵ月

従量料金： (係数 A × HH(n-1) + 固定項 C) × FX(n-1) + 固定項 B

n-1： 電力受渡し月の1ヵ月前

HH(n-1)： CME が発表する Henry Hub Natural Gas Futures における参考限月 (n-1) の最終取引日である、n-2月第3最終営業日 (米国) の final settlement price (小数点以下第4位四捨五入、第3位止め) とする。(USD/MMBtu)

CME： Chicago Mercantile Exchange

係数 A： 取引画面 (eSquare Live) 上にて事前に提示する係数 (MMBtu/kWh)

固定項 B： 売り手買い手とで合意した価格 (円/kWh)

(交渉対象)

固定項 C： 取引画面 (eSquare Live) 上にて事前に提示する値 (USD/kWh)

FX(n-1)： 電力受渡月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値 (T.T.M.) の一次公表値の月間平均値 (小数点以下第3位四捨五入) とする。

JERAPT 卸標準(FY26-27)\_中部ベース HH

中部エリア、ベース供給

受給期間： 2026年4月～2028年3月の24ヵ月

従量料金： (係数 A × HH(n-1) + 固定項 C) × FX(n-1) + 固定項 B

n-1： 電力受渡し月の1ヵ月前

HH(n-1)： CME が発表する Henry Hub Natural Gas Futures における参考限月 (n-1) の最終取引日である、n-2月第3最終営業日 (米国) の final settlement price (小数点以下第4位四捨五入、第3位止め) とする。(USD/MMBtu)

CME： Chicago Mercantile Exchange

係数 A： 取引画面 (eSquare Live) 上にて事前に提示する係数 (MMBtu/kWh)

固定項 B： 売り手買い手とで合意した価格 (円/kWh)

(交渉対象)

固定項 C： 取引画面 (eSquare Live) 上にて事前に提示する値 (USD/kWh)

FX(n-1)： 電力受渡月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値 (T.T.M.) の一次公表値の月間平均値 (小数点以下第3位四捨五入) とする。